

世界一のデジタルえほんを決定！

「デジタルえほんアワード2022」

開催決定・及び作品募集スタート！

国際デジタルえほんフェア実行委員会(東京都新宿区)は、「デジタルえほんアワード2022」の作品募集を2022年5月19日(木)より開始しました。「デジタルえほんアワード」とは、子ども向けデジタル表現の総称である「デジタルえほん」という新しい表現手法の開拓と発展を目指して設立し、世界中に広がるデジタルえほんクリエイターの登竜門として、最大で世界34カ国からの応募(2019年開催)を集めています。目まぐるしく変化をする社会から生まれた「楽しい!」「見たことがない!」「世界が広がる!」そんなデジタルえほんを今回も世界中から募集します。応募締め切りは2022年8月19日(金)までとなっており、エントリー方法は公式サイトにてご確認ください。

デジタル えほん アワード

【審査基準】

「たのしい! 見たことがない! 世界が広がる!」

応募方法や詳細については公式HPをご参照ください。

<http://www.digitalehonaward.net/>

【募集締め切り】

2022年8月19日(金)

【結果発表】

10月下旬公開予定。

詳細につきましては決定次第、公式サイトにてお知らせいたします。

審査員

いしかわこうじ / 絵本作家

角川歴彦 / 株式会社KADOKAWA 取締役会長

川村 真司 / Whatever チーフクリエイティブオフィサー

きむらゆういち / 絵本作家

木村祐一 / お笑い芸人

季里 / 女子美術大学アート・デザイン表現学科

メディア表現領域教授

榊原洋一 / 医学博士・お茶の水女子大学名誉教授

矢部 太郎 (カラテカ) / お笑い芸人・漫画家

石戸 奈々子 / 国際デジタルえほんフェア実行委員長・

CANVAS代表・慶應義塾大学教授

藤形正敬 / 株式会社ラフ&ピースマザー 取締役



いしかわこうじ



角川歴彦



川村真司



きむらゆういち



木村祐一



季里



榊原洋一



矢部太郎



石戸奈々子



藤形正敬

「デジタルえほん」とは？

パソコン、タブレット、スマートフォン、電子書籍、デジタルサイネージ、電子黒板、テレビなど、あらゆるデジタルデバイスを含む、こども向けデジタル表現であればなんでも応募が可能です。



賞典

【一般部門】

- ・グランプリ
- ・準グランプリ
- ・ラフ&ピース マザー賞
- ・審査員特別賞

【キッズ部門】

- ・グランプリ
- ・準グランプリ

などを予定

推進体制

主催：  国際デジタルえほんフェア実行委員会

共催：  <http://canvas.ws/>

ラフ&ピースマザー
LAUGH&PEACE MOTHER

<https://www.lnp-mother.com/>

ラフ&ピースマザーとは・・・

ラフ&ピースマザーは、「遊びと学び」をコンセプトに様々なコンテンツを制作、発信していく事業を行ってまいります。

主な事業内容として、動画やアプリ、生配信の授業などが体験できる「ラフ&ピースマザー」プラットフォームアプリの運営。

また、アプリと連動した、エデュテイメント施設の運営、「遊びと学び」のコンテンツの海外配信事業を行ってまいります。

本件に関する一般、及び報道機関からのお問い合わせ先

デジタルえほんアワード運営事務局

E-mail : info@digitalehonaward.net